

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 30 日

評価対象事業	都整	-	22	道路維持補修事業				☐ 法定受託事務
所管課	都市整備部 道路河川管理課				評価者	道路河川管理課長 秋山 崇		
一般	会計	款	45	項	10	目	10	
総合計画上の位置付け	分野名	道路整備			施策の方針名	道路・橋りょうの整備・維持管理		

1 事業の目的

対象	市民等	意図	市民等の安全性、利便性を確保するため。
効果	安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業（事業終了予定年度： 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	道路施設（橋りょうを除く）の機能を維持するための修繕等	道路施設（橋りょうを除く）の機能を維持するための修繕等	道路施設（橋りょうを除く）の機能を維持するための修繕等
予算額（千円）	470,405	501,239	
国県支出金			
地方債	306,500	323,400	
その他			
一般財源	163,905	177,839	0
当初人員配置数	2.0	4.0	0.0
人件費（千円）	9,918	13,284	0
事業実績	道路施設（橋りょうを除く）の機能を維持するための修繕等		
決算額（千円）	280,846		
国県支出金			
地方債	182,300		
その他			
一般財源	98,546	0	0
人員配置実績数	2.0	4.0	0.0
人件費（千円）	9,664	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7 （上段実績、下段経費（千円）	R8	R9
活1	指標名 道路の維持補修に係る工事等の件数	件	3	⇒	3		
	実績につながる活動 道路の維持補修に係る工事等を実施した				-		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	活動結果指標（アウトプット）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	道路施設の機能維持のための修繕を実施し、事故等の防止に寄与した。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果 指標No （最大3つ）
					実績			
成1	市民要望件数（橋りょうを除く道路施設）	件	1,391	↓	1,391			1

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	成果指標（アウトカム）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	補修が必要な箇所を全て改善し、成果指標は目標どおり達成した。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	道路の維持補修工事等を計画どおり実施したことにより、補修が必要な箇所を改善し、成果指標の達成に寄与した。

5 評価結果

評価	妥 当 性	事業に対するニーズ	■ 増えている	□ 変わらない	□ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	■ 市	□ 国・県	□ 民間事業者 □ なし
	有 効 性	事業の成果	□ 十分に出ている	■ 概ね出ている	□ 出ていない
	効 率 性	事業費削減余地	□ ある	■ なし	
		関連・類似事業との統合	□ できる	■ できない	
	公 平 性	受益者負担	□ 導入済	□ 導入予定	■ 導入できない
方向性		評価実施年度の方方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方方向性		
	事業内容の方方向性	■ 事業内容は現状通り □ 事業内容は見直し済 □ 事業を休止又は廃止済 □ 他事業と統合済	⇒	■ ① 事業内容は現状通りとする □ ② 事業内容は見直す → □ 拡大 □ 縮小 □ その他 □ ③ 事業は休止又は廃止する □ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合	
	予算規模の方方向性	■ 予算規模は現状維持 □ 予算規模は拡大済 □ 予算規模を縮小済	⇒	■ ① 予算規模は現状維持とする □ ② 予算規模は拡大する □ ③ 予算規模は縮小する	
今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応		結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果		前年度は新たな課題なし		
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題		新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性		新たに認識された課題はなかったため検討なし		
	総評	生活道路の修繕を実施することで、より安全に通行できる道路の整備に寄与した。			

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	道路の利用形態や交通量などの条件が異なり、施設の劣化進行に規則性が見られないため、他市との比較はなじまない。
----------------------	--